

**サイレント作品** 作品番号A、B

**A 大人の見る繪本 生れてはみたけれど**

監督=小津安二郎 | 原作=ゼームス・横



1932(S7)・松竹蒲田・白黒・1時間30分・脚本=伏見晃、煙屋銀兵衛・撮影=茂原英朗(雄)・美術=河野篤思  
出演=斎藤達雄、吉川満子、坂本武、菅原秀雄、実貫小僧、加藤清一

❖サラリーマンの父の悲哀を垣間見た子供たちは…。子供の目から見た大人の世界を、抜群の笑いで彩り描く小津の無声映画を代表する名作。

**B 出来ごころ**

監督=小津安二郎 | 原作=ゼームス・横



1933(S8)・松竹蒲田・白黒・1時間40分・脚本=池田忠雄・撮影=杉本正二郎・美術=脇田根一  
出演=坂本武、実貫小僧、大日方丈、伏見信子、飯田蝶子

❖坂本武扮する好人物の男を主人公にした「喜八も」の第一作。助けた若い娘に惚れた男やめめのから騒ぎに涙。これぞ人情喜劇の原点!

**トーキー作品** 作品番号1~8

**1 喜劇 駅前温泉** 監督=久松静児



1962(S37)・東京映画・カラー・1時間43分・脚本=長瀬喜伴・撮影=岡崎宏三・音楽=広瀬健次郎・美術=小野友滋  
出演=森繁久彌、フランキー堺、伴淳三郎、可楽子、淡島千景、森光子、池内淳子

❖森繁、フランキー、伴淳らの芸達者による「駅前」シリーズの第四作。福島の温泉街で対立する二つの旅館をめぐる「迷」騒動に爆笑必至!

**2 男はつらいよ 望郷篇** 監督・原作=山田洋次



1970(S45)・松竹大船・カラー・1時間28分・脚本=山田洋次、宮崎晃・撮影=高羽哲夫・音楽=山本直純・美術=佐藤公信  
出演=渥美清、信賞千恵子、前田吟、長山藍子、杉山とく子、井川比佐志

❖浮草稼業に嫌気がさした寅さんは、浦安の豆腐屋の住み込み従業員になるが…。本作から山田監督が復帰。長山藍子がマドンナ役の5作目。

**3 街の灯** 監督=森崎東



1974(S49)・松竹・田辺エージェンシー・カラー・1時間31分・脚本=森崎東、梶浦政男・撮影=吉川憲一・音楽=佐藤勝・美術=重田重盛  
出演=堺正章、栗田ひろみ、笠智衆、森繁久彌、財津一郎、フランキー堺

❖ポン引き稼業の男とブラジル帰りの老人と美少女が東京から九州へ。弾ける笑いの中、笠智衆の老人の苦節の人生が胸をうつ骨太人情珍道中。

**4 男はつらいよ 知床慕情** 監督・原作=山田洋次



1987(S62)・松竹・カラー・1時間47分・脚本=山田洋次、朝間義隆・撮影=高羽哲夫・音楽=山本直純・美術=出川三男  
出演=渥美清、信賞千恵子、前田吟、竹下景子、三船敏郎、淡路恵子、イッセー尾形

❖美しい初夏の知床を舞台に、不器用な父娘の絆を描く。竹下は二度目のマドンナ役、ゲスト出演も三船、淡路と豪華なシリーズ38作目。

**5 大阪の女** 監督=衣笠貞之助



1958(S33)・大映東京・カラー・1時間44分・脚本=衣笠貞之助、相良準・撮影=渡辺公夫・音楽=斎藤一郎・美術=柴田龍二・出演=京マチ子、中村錦太郎、船越英二、高松英夫、角梨枝子、小夜福子、山茶花

❖大阪の芸人長屋に父親と暮らす娘が…。当時の上方芸人も出演した、てんやわんやの浪人の人情譚。お人好しの大阪娘を京が天真爛漫に好演。

**6 喜劇 女は男のふるさとヨ** 監督=森崎東



1971(S46)・松竹大船・カラー・1時間31分・脚本=森崎東、山田洋次・撮影=吉川憲一・音楽=山本直純・美術=梅田千代夫  
出演=森繁久彌、中村メイコ、信賞千恵子、緑魔子、河原崎長一郎、伴淳三郎

❖ストリッパー斡旋所の経営者夫婦と踊り子たちの逞しさを活写した「女」シリーズの第一作。笑い・涙・怒りが混然となった傑作抱腹絶倒篇。

**7 男はつらいよ 寅次郎相合い傘**



1975(S50)・松竹大船・カラー・1時間30分・脚本=山田洋次、朝間義隆・撮影=高羽哲夫・音楽=山本直純・美術=佐藤公信  
出演=渥美清、信賞千恵子、前田吟、浅丘ルリ子、船越英二、岩崎加根子

❖青森で知り合った訳あり中年男(船越)と旅をする寅さんは、函館でリリー(浅丘)と再会する…。名作と名高いドラマチックな15作目。

**8 男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎**



1981(S56)・松竹・カラー・1時間44分・脚本=山田洋次、朝間義隆・撮影=高羽哲夫・音楽=山本直純・美術=出川三男  
出演=渥美清、信賞千恵子、前田吟、松坂慶子、芦屋雁之助、大村崑、笠智衆

❖身寄りのない芸者・ふみ(松坂)は、寅さんに背中を押され、生き別れた弟に会いに行くが…。大阪を舞台に切ない恋模様を描いた27作目。

**ピアノ伴奏**  
天池穂高 Amaike Hodaka  
東京藝術大学音楽学部作曲科卒、同大学院修了。フィルムセンター(現・国立映画アーカイブ)「小津安二郎の藝術」等の企画にて、サイレント映画の伴奏を担当。作編曲活動に加えて、パレエのレッスンピアニストとしても活動している。

**神崎えり Kozaki Eri**  
国立音楽大学、パリ国立高等音楽院卒業。作曲、作曲理論、即興演奏、室内楽の学位を取得後、作曲家・ピアニスト・即興演奏家として活躍。近年は映画伴奏に力を入れており、ポルデノーネ無声映画祭など国際映画祭に招待されるなど、国内外で活躍している。

**小林弘人 Kobayashi Hiroto**  
東京藝術大学大学院作曲科修了。サイレント映画の伴奏者として、これまでに国立映画アーカイブ、東京国際映画祭などに出演。東京藝術大学特任准教授。東京音楽大学、洗足学園音楽大学各非常勤講師。

**坂本頼光 Sakamoto Raikou**  
2000年、弁士デビュー後、時代劇作品を主として、各所で活弁ライブを行う。これまでの説明作品は約100本。令和6年度(第75回)芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。周防正行監督「カッパン」!では出演のほか出演者の弁士指導を担当した。

**2026年1月4日(日)~1月16日(金)・13日間** ◆全作品35mmフィルム上映

土日祝	11:00	13:15	15:30	17:45
平日	12:00	14:15	16:30	19:15
1月4日[日]	2●男はつらいよ 望郷篇	A●生れてはみたけれど 活弁=坂本頼光/演奏=神崎えり	B●出来ごころ 活弁=坂本頼光/演奏=神崎えり	1●喜劇 駅前温泉 19:28
1月5日[月]	3●街の灯	4●男はつらいよ 知床慕情	1●喜劇 駅前温泉	2●男はつらいよ 望郷篇 20:43
1月6日[火]	4●男はつらいよ 知床慕情	1●喜劇 駅前温泉	2●男はつらいよ 望郷篇	3●街の灯 20:46
1月7日[水]	1●喜劇 駅前温泉	2●男はつらいよ 望郷篇	3●街の灯	4●男はつらいよ 知床慕情 21:02
1月8日[木]	2●男はつらいよ 望郷篇	3●街の灯	4●男はつらいよ 知床慕情	1●喜劇 駅前温泉 20:58
1月9日[金]	4●男はつらいよ 知床慕情	1●喜劇 駅前温泉	2●男はつらいよ 望郷篇	3●街の灯 20:46
1月10日[土]	5●大阪の女	B●出来ごころ 演奏=小林弘人	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘	6●喜劇 女は男のふるさとヨ 19:16
1月11日[日]	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘	A●生れてはみたけれど 演奏=天池穂高	6●喜劇 女は男のふるさとヨ	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎 19:29
1月12日[祝]	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎	B●出来ごころ 活弁=坂本頼光/演奏=神崎えり	A●生れてはみたけれど 演奏=神崎えり	5●大阪の女 19:29
1月13日[火]	6●喜劇 女は男のふるさとヨ	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘	5●大阪の女	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎 20:59
1月14日[水]	5●大阪の女	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘	6●喜劇 女は男のふるさとヨ 20:46
1月15日[木]	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎	5●大阪の女	6●喜劇 女は男のふるさとヨ	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘 20:45
1月16日[金]	7●男はつらいよ 寅次郎相合い傘	6●喜劇 女は男のふるさとヨ	8●男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎	5●大阪の女 20:59

★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めご了承ください。

【トーキー作品】作品番号1~8 入場料金(当日のみ)一般¥1400/シニア¥1200/学生¥1000 ※各種割引=水曜サービスデー・夕暮れ割(平日3回目のみ)・誕生日割(身分証提示)一般・シニア¥1100

【サイレント作品】作品番号A、B 入場料金(前売・当日共通)=《活弁&ピアノ伴奏付き上映》=特別料金¥2200均一/(生演奏付き上映)=特別料金¥2000均一

前売情報=日時指定・整理番号付き前売券を販売します/12/19(金)12:00よりチケットぴあ【Pコード:555-820】で2000均一 ※前売券発売の場合は当日券の販売はありません

- 1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●上映開始後10分を過ぎるとの二入場はお断りします。●混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。
- 自由席定員制(99席) ●整理番号制 ●各回完全入替制

**小学館グループ**



地下鉄神保町駅A7出口3分/  
JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分  
Tel.03-5281-5132  
https://www.shogakukan.co.jp/jinbocho-theater/